

日本国際地図学会「地図の島 in 佐渡」の開催

来る6月10日(土)から20日(火)まで、佐渡市教育委員会などの後援を得て、地図展を始め、地元と日本国際地図学会の先生方による講演会・シンポジウム、地理情報システム(GIS)の公開授業、GIS関連セミナーを開催いたします。

日本海と佐渡の文化・歴史を地図から見て、自分たちの住む佐渡を地域から見直し、郷土愛を考えるイベントです。

「地図の島 in 佐渡」開催概要は次のとおり。

第1部. 地図展：古地図に見る佐渡

佐渡博物館：6月10日(土)～6月20日(火)

入館料一般700円のところ地図学会会員割引400円

◇主な展示地図

- ・佐渡奉行所の天才絵図師「石井夏海・文海」親子が描いた佐渡の絵地図
- ・江戸幕府が諸国に作成させていた佐渡の国絵図
- ・佐渡が生んだ幕末の地理学者「柴田収蔵」が描いた世界地図
- ・50歳から地図を作った「伊能忠敬」の地図、測量道具
- ・明治期「英国作成海図」などの佐渡近海海図

第2部. 地図で見る「日本海文化と佐渡」公開講演会およびシンポジウム

日本国際地図学会第40回地方大会

真野ふるさと会館：6月17日(土) 9:00～17:00

基調講演：「地図からの発想」：中村和郎(日本国際地図学会会長)

その他の講演：「古地図の文化的価値」、「佐渡の古地図と日本海の海上交通」、「地図とGISで郷土を知ろう」

シンポジウム「地図から地域を見る」

交流会；18:00～20:00「Ryokan 浦島」参加費別途

第3部. 日本海文化と佐渡一あるく・みる・きく(宿根木)ー

日本国際地図学会第40回地方大会

6月18日(日)日本国際地図学会 会員の巡検

第4部. 地図とGIS(ジーアイエス)で郷土を知る公開研究授業

小木小学校：6月19日(月)

AM海の地図(海図)を楽しむ「海図教室」講師；今井健三 他

PM「GISで郷土を知る」講師；太田 弘 他

羽茂中学校：6月20日(火)AM「GISで郷土を知る」

講師；太田 弘 他

特別公開講演：「地域の自然は郷土愛をはぐくむ」

講師：本間 慎(フェリス女学院大学学長)

羽茂公民館ホール：6月20日(火)13:50～14:50

第5部. 自治体におけるGISの活用事例紹介セミナー

主催：日本国際地図学会、NPO法人市町村情報ネットワークセンター

トキのむら元気館：6月20日（火）9：00～16：00

セミナー：統合型GISおよびデジタルアーカイブの講演

統合型GISの長所・短所（事例報告）

講師；佐久間敏夫（千葉縣市原市都市整備部都市整備課 主幹）

佐渡市におけるGISの実例

講師；中川浩二（佐渡測量設計業協同組合 事務局長）

失敗しない統合型GISの構築

講師；羽染 智（市町村情報ネットワークセンター 研究員）

統合型GISの成功事例紹介

講師；渡邊正昭（国際航業株式会社 新潟支店）

デジタルアーカイブの事例紹介

講師；阿部好春（株式会社新潟フジカラー）

デジタルアーカイブ構築とWebGISによる情報提供サービス

講師；小野 博（コンテンツ株式会社）

併設展：GPS測量機器展示、WebGISによる実運用イメージの展示、体験デモ

- ・後援：（財）佐渡博物館、佐渡市、佐渡市教育委員会、国土交通省国土地理院、海上保安庁海洋情報部、（財）日本地図センター、（財）日本水路協会、（財）佐渡観光協会、相川郷土博物館、ゴールデン佐渡、フェリス女学院大学、NPO法人市町村情報ネットワークセンター、NPO法人トキの島、NPO法人しまみらい振興機構
- ・後援・助成・協賛：教育GISフォーラム、佐渡測量設計業協同組合